

**メディカルデータカード、中部電力と資本業務提携  
～両社データプラットフォーム連携による社会課題ソリューションの提供～**

メディカルデータカード株式会社(東京都新宿区、代表取締役社長 西村邦裕)は、このたび、中部電力株式会社(本社：名古屋市東区、代表取締役社長 勝野 哲、以下「中部電力」)と、ヘルスケア・データプラットフォーム領域におけるサービス開発に向けた業務提携について合意するとともに、中部電力を引受先とした第三者割当増資を実施し、資金調達を行いましたのでお知らせいたします。

当社は digital PHR<sup>(注1)</sup> を実現する医療情報プラットフォームを運営しています。病院やクリニックにおける血液検査や薬の情報、超音波画像、健康診断結果など、身の回りにある医療情報を、患者さん自身で管理するスマートフォンアプリ「MeDaCa®」を提供し、2020年1月時点におけるMeDaCaアプリの会員数は1万人を越えています。また、医療機関向けに、患者さんとの連携可能なウェブサービス「MeDaCa PRO®」を展開し、様々な地域で導入していただいています。病院では、慶應義塾大学病院、国立病院機構東京医療センターの実証実験にて導入されております。

今回の業務提携により、中部電力のデータプラットフォームと当社が行う医療・健康情報サービスが連携することになります。両社は、少子高齢化の進展や地方の衰退という社会課題へのソリューションとして、医師と患者さんとのコミュニケーションサポート、地域内で安心して医療サービスを受けるための情報提供など、医療情報プラットフォームやサービスの開発・発展に努めてまいります。

### ■MeDaCa®とは

患者さん向けアプリで、患者さんご自身の医療情報を管理することができ、iPhone、Android スマートフォンの両方に対応しています。

パソコン用にはウェブサービスとして提供しています。

(1) 診察券、検査データ、処方箋、レントゲン写真、健康診断書など、紙のデータをスマートフォンのカメラで撮影し保存すること、PDFなどをアップロードすることにより、スマートフォンやパソコンで、ご自身の医療情報をいつでもどこでも閲覧できます。

(2) 個人がMeDaCaに保存した検査データを、受診している医療機関の医師に渡すことや、逆に医療機関での検査データを受取ることができます(医療機関がMeDaCa PRO®のサービスに入っている場合)。

ブラウザ版 URL：<https://medaca.co/>

#### MeDaCaアプリダウンロード方法

アプリストアにて「medaca」で検索。  
または、以下QRコードを読み取ってください。



ブラウザ版 → <https://medaca.co>

## ■ MeDaCa PRO®とは

医療機関向けの患者さんとの架け橋となるウェブサービスです。

(1) 病院やクリニックなどから、患者さんに検査データを送ることができます。また患者さんの「MeDaCa」アカウントに収納している過去の医療情報を、患者さんの許可のもと、閲覧することや受取ることが可能となります。

(2) 医療機関から患者さんに、直接メッセージや通知を送ることができます(MeDaCa メッセンジャー機能)。

URL : <https://pro.medaca.co/>



## ■中部電力株式会社

所在地：〒461-8680 名古屋市東区東新町1番地

URL : <http://www.chuden.co.jp/index.html>

## ■メディカルデータカード株式会社

所在地：〒160-0007 東京都新宿区荒木町1-22 四谷マンション203

URL : <https://www.medaca.co.jp/>

### 【用語解説】

(注1) PHR：Personal Health Record の略称で、個人が生涯にわたり自分自身の医療・健康情報を収集・保存し活用できる仕組みのことを指します。PHR をデジタルで実現することを、digital PHR と呼んでいます。

### 【サービス及び報道に関するお問い合わせ】

メディカルデータカード株式会社

カスタマーサポート部：佐藤

メール： [press@medaca.co.jp](mailto:press@medaca.co.jp)

電話： 03-3226-0303